

LP ガス容器検査講習会を終えて

全検協

他の産業界同様、容器再検査業界でも2つの問題が指摘されている。設備の老朽化と従業員の高齢化や退職に伴う技術継承である。その環境下で保安の確保をしていくため、全検協では積極的に容器検査講習会を行っている。昨年度は東京、大阪の2会場で開催し、今年度は大阪、東京、福岡の3会場に増やし、より近くで受講し易いようにした。講習内容については次の通り。講習会講師は当協会 LP ガス技術委員が担当した。



1. バルク貯槽のくず化処理について。 2.LPG 用 FRP 容器再検査基準。 3.高圧ガス容器再検査基準。4.質疑応答。今回からテキストが講習料に含まれた。講習会では、再検査基準についてリスクアセスメントの対応を含めた説明をし、今年から本格化するバルク貯槽くず化については残ガス回収時の留意点などを重点的に伝えた。FRP 容器については、WG で作成した再検査基準を基に再検査工程や FRP 容器の問題点などを解説した。講習会は盛況のうちに終了し受講者のアンケートでは再講習してほしいとの要望が多く寄せられた。左の写真は挨拶する白砂会長。

大阪講習会：講師は笠原幸治技術委員

賛助会員によるブース

福岡講習会後の打ち上げ



LPG 技術委員・理事・会員

講習会の日程は HP 等でお知らせしております。次回の講習会に是非ご参加ください。

今回の講習会日程

講習会	期限	会場名
大阪講習会	2017年4月10日	コンファレンスプラザ大阪御堂筋
東京講習会	2017年4月21日	タワーホール船堀
福岡講習会	2017年5月26日	リファレンス大博多